

## 臨床研究実施のお知らせ

現在、当院において下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する方で、当院ご入院中の診療情報を臨床研究目的に使用されることをご希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。

### 1. 臨床研究名

パーキンソン病を有する大腿骨近位部骨折患者に対する回復期リハビリテーションが、日常生活動作能力および移動能力に及ぼす効果

### 2. 臨床研究倫理審査小委員会承認番号／承認日

承認番号 643 / 承認日 2026年3月23日

### 3. 研究責任者名（部署名）

理学療法士 こんぞう まゆら 金藏 満百合（リハビリテーション部）

### 4. 研究の目的

本研究では、パーキンソン病患者さんを対象に、股関節近位部骨折後の回復期リハビリテーション病棟入院中のリハビリテーションによる日常生活および移動能力の回復経過を検証することを目的としています。

本研究により、股関節近位部骨折後の機能回復過程を明らかにし、パーキンソン病患者さんに適したリハビリテーションおよび退院支援の検討に資する知見を提供することが期待されます。

### 5. 本研究の対象期間

2022年4月1日から2026年12月30日までを予定。

### 6. 本研究の対象となる方

- 回復期リハビリテーション病棟にご入院された大腿骨近位部骨折後の患者さん
- 質問紙への回答や運動が実施可能な患者さん

## 7. 本研究で使用する診療情報

### ○入院時データ

- ・基本属性（年齢，性別，在院日数，入院経路，退院先）
- ・栄養評価（体重，アルブミン値，経口摂取状況）
- ・入院前生活の自立度
- ・移動手段
- ・医学的情報  
（骨折型，受傷側，受傷日，手術日，免荷の有無，合併症）

### ○パーキンソン病疾患特異的な評価

- ・罹病期間
- ・服薬状況
- ・重症度分類

### ○リハビリテーションにおけるデータ

- ・日常生活の自立度
- ・バランス能力
- ・認知機能評価

## 8. 個人情報保護への配慮

- ・本研究で取り扱う患者さんの診療情報は，個人情報を全て削除し，第3者にはどなたのものか一切わからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- ・患者さんの個人情報と，匿名化データを結びつける情報（連結情報）は，本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳密に管理し，研究の実施に必要な場合にのみ参照します。また，研究終了時に完全に抹消します。

## 9. 診療情報の他研究機関への提供の有無／提供方法

連結情報は当院内でのみ管理し，他研究機関等には一切公開いたしません。

## 10. 研究成果の公表について

本臨床研究を通じて得られた研究成果は，リハビリテーション医療への貢献のために，2027年開催予定の日本神経理学療法学会またはパーキンソン病・運動障害疾患コンgresにて発表させて頂く予定です。さらに，国内外における医療系雑誌への掲載も予定しております。この場合にも，研究に参加して頂いた患者さん及びご家族の人権・プライバシーを厳守いたします。

11. 利益相反

本研究では利益相反関係にある企業などはありません。

12. お問い合わせ先

本研究についてご不明な点やさらに詳しい説明をお聞きになりたい場合等は、下記研究担当者までいつでも遠慮なくご連絡下さい。

<研究担当者>

氏名	こんぞう まゆら 金藏 満百合
職種	理学療法士
所属部署	リハビリテーション部
連絡先	0463-78-1326

以上